



出立式(キューボラ広場)



マーチングバンド(鳩ヶ谷宿)



腰元の踊り(鳩ヶ谷宿)



社参行列(川口宿)

あゝの感動がよみがえる

第2回

川口宿 鳩ヶ谷宿

川口宿鳩ヶ谷宿

日光御成道まつり

御成道

人あゆみ 街が息づく 御成道

日光御成道まつり

平成24年11月11日に川口市と鳩ヶ谷市の合併一周年を記念し開催された川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり。沿道に訪れた18万人を魅了した華麗な時代絵巻の開催が決定しました。

御成道まつり

開催日が決まった きゅぽ!

11月9日

川口市マスコット「きゅぽらん」

日光御成道とは

日 光御成道は徳川将軍家が徳川家康を祀る日光東照宮までの社参に使用した街道で、本郷追分(東京都文京区)から、幸手追分(埼玉県幸手市)で日光街道に合流するまでの12里30町(約48km)の街道です。日光御成道が整備されたのは三代将軍家光の時代で、川口の錫杖寺が將軍の昼食をとる場所になっています。

社 参行列は、江戸城を發ち川口宿で昼食をとり、鳩ヶ谷宿を通して岩槻城に宿泊。2日目は岩槻城を出発し、幸手追分で日光街道に入り、栗橋宿で利根川を渡り、古河城に宿泊。3日目は宇都宮城に宿泊し、4日目に日光東照宮に到着しました。

川 口宿は、大消費地の江戸と隣接していることから鍋・釜などの生産が盛んとなり、鑄物業が発展しました。鳩ヶ谷宿は人や物資の中継地点として、地域の経済交流が盛んになり「三八市」が開かれるようになりました。

このように日光御成道は、人ともものをつなぐ人々の生活を支える道となり、川口の発展を支える大きな役割を昔も今も担っています。

再びの感動を

人 ともものをつなぎ、川口の発展を支えてきた日光御成道。時代をつむいできたこの大舞台で繰り広げられるのが、「川口宿鳩ヶ谷宿日光御成道まつり」です。第2回目を迎え、さらにパワーアップ。戦国時代の合戦を再現する「日光御成道合戦絵巻」が新たに登場し、前回大好評だった行列参加者募集も実施。見るだけでなく参加しても楽しい一大歴史イベントを、どうぞお楽しみに。

私たちがまつりを盛り上げます



川口御成姫
平成25年11月10日(日)の川口御成姫コンテストで選ばれた川口御成姫2人川口準御成姫4人です。市内内外の各種行事に参加し、川口のPRをします。



問い合わせ…産業振興課 ☎048-259-9018 FAX048-259-2622 まつりの情報は 1110city.com 検索